

NEWS RELEASE

LIVE JAPAN

PERFECT GUIDE TOHOKU

2019年9月12日（木）

一般社団法人東北観光推進機構
全日本空輸株式会社
東急株式会社
日本航空株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社ぐるなび

年間利用者数3,500万人！日本最大級の訪日外国人向け観光情報サービスの東北版がスタート

「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOHOKU」

2019年9月12日（木）グランドオープン

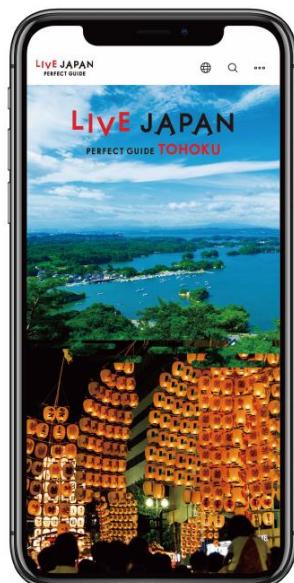
推進委員会6社・団体が力を合わせて東北の魅力を訪日外国人へ発信

一般社団法人東北観光推進機構（本社：仙台市青葉区、会長：小縣方樹）、全日本空輸株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：平子裕志）、東急株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役社長：高橋和夫）、日本航空株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：赤坂祐二）、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤祐二）、株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）の6社・団体は、推進委員会としてそれぞれが持つ資源やネットワークを活用・連携して、東北6県と新潟県の魅力を発信する訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOHOKU」を2019年9月12日にグランドオープンしました。（URL：<https://livejapan.com/ja/in-tohoku/>）

訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」（以下、「LIVE JAPAN」）は、観光情報や飲食店情報をはじめ交通案内など、日本の旅に役立つ様々な情報をワンストップで提供するWEBサービスです。2016年4月の東京版オープンから3年で、**年間利用者数3,500万人を誇る日本最大級の訪日外国人向け観光情報サービス**に成長し、東京、北海道、関西に続き、この度第4弾として東北版をオープンしました。東北6県の2018年の外国人宿泊者数は120万人、新潟県は40万人と過去最高を記録しています。国際的なスポーツイベントの開催を控え、更なるインバウンドの発展が期待される東北エリアにおいて、「LIVE JAPAN」がこれまで蓄積したノウハウを活かし、多言語の二次情報を充実させ、広域の最新情報を積極的に発信していくことで、エリアでの滞在時間の長期化と域内の消費拡大を促します。

「LIVE JAPAN」には、日本の文化や観光情報を国別ユーザーの嗜好に合わせて記事や動画で配信する「情報コンテンツ」、正確で詳細な今の情報を多言語で配信する「LIVE情報」、日本滞在中に役立つ様々な「便利機能」の3つの特徴があります。またこの「便利機能」のひとつとして、2019年5月より多言語で発信する災害情報を拡充しました。これらの特徴を活かして、旅を豊かにする基本情報に加え、自然や食、文化、ショッピングなど、東北ならではの魅力をリアルタイムに発信すると共に、訪日外国人の方々が安全・安心に旅を楽しめる環境を整えます。

「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOHOKU」推進委員会は現在の6社・団体に加え、今後も本事業に賛同いただいた東北の企業などを応援パートナーとして迎え入れてまいります。推進委員会および応援パートナーが力を合わせて利便性の高いサービスの提供に努め、一人でも多くの訪日外国人に東北の魅力を発信していくことで、2020年には外国人宿泊者数150万人（新潟県含め200万人）という目標を掲げる東北の観光振興に貢献していきます。



NEWS RELEASE

LIVE JAPAN
PERFECT GUIDE TOHOKU

2019年9月12日（木）
一般社団法人東北観光推進機構
全日本空輸株式会社
東急株式会社
日本航空株式会社
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社ぐるなび

「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOHOKU」推進委員会



「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOHOKU」協賛企業



LIVE JAPANの概要

■ 3つの特徴

①情報コンテンツ

外国人と日本人の編集部が連携して記事や動画を制作。日本の文化や観光情報など国別に好まれる傾向を分析し、訪日前や訪日中に至るまで様々なシーンにおいて訪日外国人が興味を持つ情報を盛り込み配信しています。

②LIVE情報

店舗や施設が自ら、イベントや空席情報、期間限定クーポンなど、正確で詳細な今の情報を訪日外国人に向けて配信します。

③便利機能

経路案内や交通情報を調べることができる「経路検索機能」に加え、コインロッカーやwi-fiスポットなど、さまざまな設備や施設の検索ができる「便利マップ」を掲載しています。さらに2019年5月から「緊急時・災害について」のページを拡充し、自治体の防災ページや公共交通機関の交通情報のリンクを掲載した「災害情報一元化サイト」としてリニューアル。災害発生時に掲載施設自らが登録可能な災害支援情報を多言語で発信できる新機能「災害情報タイムライン」も2019年7月に追加しました。

■掲載言語

・トップページ、情報コンテンツ、便利機能

8言語

【日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・マレーシア語・インドネシア語・タイ語】

・施設ガイドサービス、LIVE情報

5言語

【日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語】

■ 「LIVE JAPAN PERFECT GUIDE」 URL

<https://livejapan.com/ja/>